

天候表

EMPIRES & ALLIANCES

サイの目	月					
	5月～9月	10月	11月	12月～2月	3月	4月
1	晴天	晴天	晴天	泥濘	晴天 泥濘	晴天
2	晴天	晴天	晴天 泥濘	泥濘	晴天 泥濘	晴天
3	晴天	晴天	泥濘	泥濘 降雪	泥濘	晴天
4	晴天	晴天 泥濘	泥濘	泥濘 降雪	泥濘	晴天 泥濘
5	晴天	晴天 泥濘	泥濘	泥濘 降雪	泥濘	晴天 泥濘
6	晴天	泥濘	泥濘	降雪	泥濘	泥濘
7	晴天	泥濘	泥濘	降雪	泥濘	泥濘
8	晴天	泥濘	泥濘 降雪	降雪	泥濘 降雪	泥濘
9	晴天	泥濘	泥濘 降雪	降雪	泥濘 降雪	泥濘
10	晴天	泥濘	降雪	降雪	降雪	泥濘

泥濘の影響:

- 全ての地上ユニットは、1移動値を失う(最大3MPs)
- 補給路の長さを5ヘクスから4に減少させる。
- 鉄道堡は、ターン毎に最大2ヘクス前進できる。

降雪の影響:

- 地上ユニットの移動値を半分にする(端数切り上げ)。
- 鉄道移動ボーナスを30ヘクスから24ヘクスに減少させる。
- 補給路の長さを5ヘクスから3ヘクスに減少させる。
- 鉄道堡は、ターン毎に最大1ヘクス前進できる。
- 侵攻は実施できない。
- ロシア内の一定の河川と湖は凍結する(ルール20.23を参照)。

鉄道許容量

ドイツ	12個軍団
オーストリアーハンガリー	9個軍団
オスマン帝国	3個軍団
ブルガリア	3個軍団
フランス	9個軍団
イタリア	6個軍団
ロシア	9個軍団
セルビア	3個軍団
ギリシャ	3個軍団
ルーマニア	3個軍団
ベルギー	3個軍団
ネーデルランド	3個軍団



師団又は1攻撃値の野戦砲兵ユニットは、半個軍団としてカウントする。他の全てのユニットは、1個軍団としてカウントする。

他の国へ鉄道移動したユニットは、両国の鉄道許容量に対してカウントする。例:ドイツは5個軍団をロシア内へ鉄道移動し、オーストリアーハンガリーは4個軍団をロシア内へ鉄道移動させる。ドイツは5鉄道移動を使用し、オーストリアーハンガリーは4鉄道移動を使用し、中欧列強はそのターンにロシアの鉄道上で鉄道移動できる全9個軍団を使用した。

大国(9又は12の鉄道許容量を持つ国々)が小国(3の鉄道許容量を持つ国々)の鉄道上で鉄道移動できる軍団の数は、道筋が鉄道に沿ってその大国の補給源までたどれるという条件で、6に増加する。

海上許容量

ドイツ	1個軍団
イギリス(1914年)	3個軍団
イギリス(1915～1918年)	6個軍団
ロシア(バルト海)	1個軍団
ロシア(黒海)	1個軍団



師団又は1攻撃値の野戦砲兵ユニットは、半個軍団としてカウントする。他の全てのユニットは、1個軍団としてカウントする。

海上移動に使用されない各軍団の海上移動許容量は、海上によって6個軍団を補給するために使用できる。